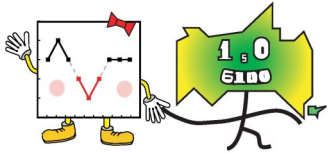


今年は県内4か所で実施しました！

# 親と子の統計教室実施報告



平成24年7月28日（土）県総合庁舎さくらホール（周南市）の様子だよ！みんな楽しそうだね☆



講師は周南市立徳山小学校の奥田 巖文先生です。工夫がたっぷりの授業で、子供たちを飽きさせない、笑顔の素敵な先生です！



アシスタントは、岐山小学校の鬼武優一郎先生です。名前どおり優しい先生です

午前は38組・午後は17組の親子が集まってくれました。午前はにぎやかに、午後は少し高度な授業となりました。



午前・午後ともに保護者の半分はお父さんが占め、教育に関心を持っている父親が多いのだと感じました。また、田布施や光の方からの参加もありました。

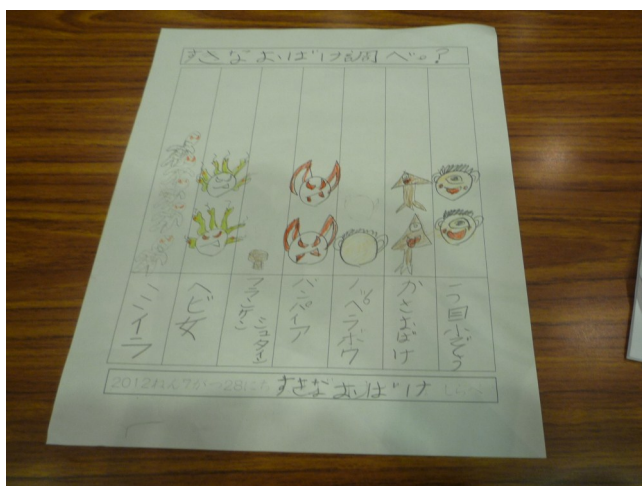




10:00~12:00 低学年の部

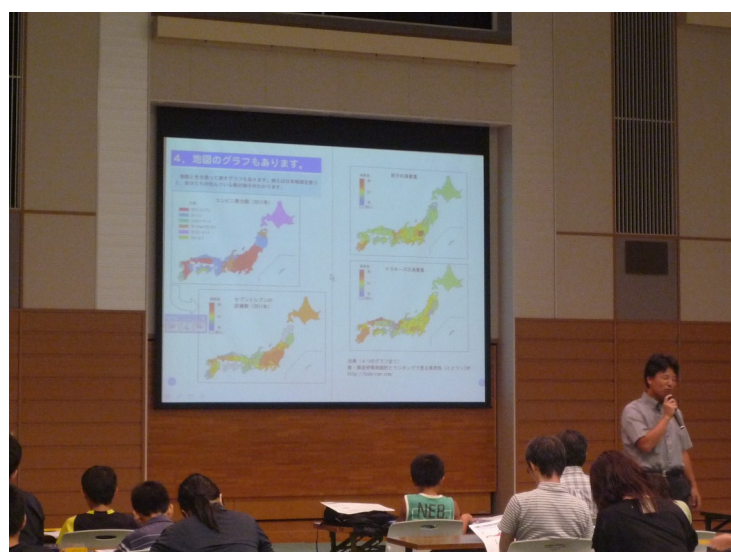
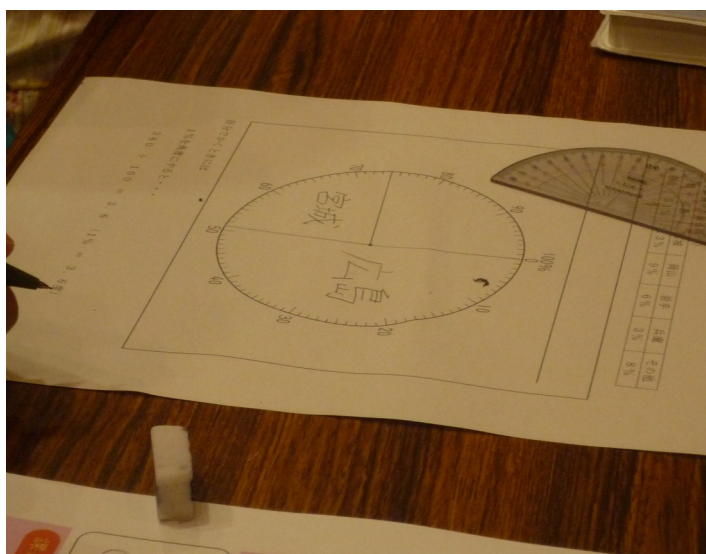


低学年は、絵グラフの作成。例題をやってから参加のみみんなでアンケートを取り合って、それを集計して、一人一人の絵グラフを作っていました。



始めは、照れながらの質問しあいっこでしたが、だんだんと慣れてきて、たくさんのお友達に声をかけていました。左は「好きなおばけは?」という絵グラフです。子供たちの柔軟な発想に驚きました。

13:00~15:00 高学年の部



高学年は、折れ線グラフと円グラフに挑戦しました。数字だけ見ると、大きい小さいが比べにくいですが、グラフにすると一目でわかるという、グラフの便利なところに気づいてもらいました。また、応用で勢力図にも触れました。



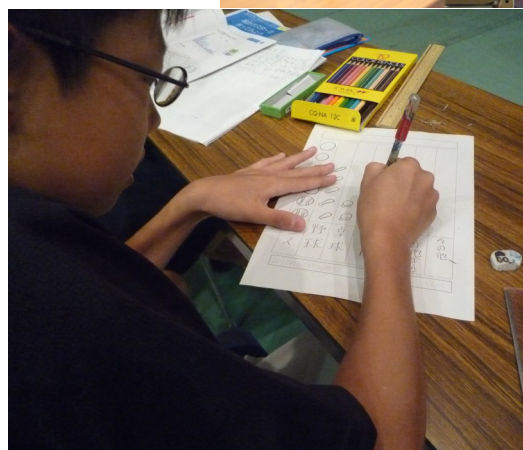


演習に真剣に挑戦しています。

高学年のクラスでは、この時間とても静かに集中していました。



低学年と同じ、一人一人の絵グラフにも挑戦しました。低学年と違って、質問が2～3つあるなど、広がりのあるアンケートが多かったです。絵グラフを丁寧に書いていました。



休憩時間や終了後に、展示してある「グラフコンクール」の作品を親子で見っていました。作品の中にはいろいろなグラフが使われています。また周南地区からの応募作品を感心して見ている親子が多かったです。



周南地区での教室は、昨年に続いて2回目ですが、今年も活気のある教室になりました。